

한통련 뉴스레터

제51호

発行:在日韓国民主統一連合 (韓統連)

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284
メール chuo@korea-htr.org ホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

ニュースレター配信をご希望の方はchuo@korea-htr.orgまでご連絡ください。(メールにお名前をご記入の上、件名に「韓統連ニュースレター配信希望」とお書きください)

정세 情勢

●尹美香議員、一審で事実上の無罪判決…検察の無理な起訴が破たん、李在明代表は謝罪



判決後、記者の質問に答える尹美香議員

旧日本軍の「慰安婦」被害者を支援する韓国の市民団体「日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶連帯(正義連)」への寄付金を私的に流用したとして、業務上横領罪などの罪に問われた同団体前理事長の尹美香(ユン・ミヒャン)国会議員(無所属)の判決公判が1月10日、ソウル西部地裁であった。地裁は罰金1500万ウォン(約156万円)の判決を言い渡した。2年5カ月にわたる裁判で、検察は尹議員に八つの容疑を適用して懲役5年を求刑したが、七つの容疑がすべて無罪となり、1億ウォン(約1040万円)以上の横領容疑も1700万ウォン(約177万円)だけが有罪と認定された。

尹議員室は「2011年からの寄付金は約1億ウォンに達し、2014年から2019年まで国税庁に申告した寄付金だけでも約3600万ウォン(約374万円)に該当し、検察が横領だと起訴した金額を超過する」と反論。尹議員は「横領した事実

はないと重ねて強調する。控訴審で誠実に立証する」と明らかにした。

一方、自身も検察の調査を受けている李在明(イ・ジェミョン)「共に民主党」代表は11日、フェイスブックに「人生を丸ごと否定され、悪魔にされた彼女はどれだけ悔しかったらうか」「検察とフェイクニュースにより同様の状況にあるわたしでさえ疑った…申し訳ない。間違っていた。気持ちを再度引き締めます」と書き込んだ。共に民主党の比例代表として当選した尹議員は、検察発のフェイクニュースの勢が増すなか、同党と同党議員からの支援もなく無所属へと追い込まれた。李代表のメッセージはこれを念頭にしたものだ。

判決にもっとも素早い反応を示したのは日本の「日本軍『慰安婦』問題解決全国行動」。同団体は10日の声明で「本日の判決を通じて、検察の起訴がどれほど無理なものであったか再び浮き彫りにした」とし、「事実上の無罪判決」であり、「控訴審でより公正な判断がなされるようぞむ」と強調した。

尹議員の一審判決では、検察の政治的意図を持った無理な起訴が破たんしたことが明らかになった。しかし、尹錫悦(ユン・ソンニョル)政権の登場以後、検察は政権の手足となって動く政治検察となり、検察権力はさらに強化されている。検察の横暴を許してはならず、検察独裁・尹政権を厳しく糾弾しなければならない。

●【記事紹介】「尹錫悦政権、危機脱出・局面転換・公安弾圧」厳しく糾弾
各界の市民社会宗教労働団体「スパイねつ造 公安弾圧 国情院糾弾大会」開催



公安弾圧中止を求める大会参加者たち

尹政権（国情院）による進歩民衆勢力に対する公安弾圧を糾弾する大会が2月11日、国情院前で開催された。統一ニュース（2月11日付け）から記事を紹介する。

国家保安法廃止国民行動、公安弾圧阻止・国家保安法廃止対策委員会、全国民衆行動など各界の市民社会宗教労働団体は2月11日、国家情報院（国情院）前で「国家保安法廃止！ 国情院解体！ 政権危機脱出用のスパイねつ造・公安弾圧 国情院糾弾大会」を開催し、政権危機の局面を転換するために公安弾圧をほしいままにする尹錫悦（ユン・ソンニョル）政権を厳しく糾弾した。

参加者は決議文を通じて、尹政権と国情院による公安弾圧が極限に達しており、進歩民衆団体の自主権、平和と統一、労働者民衆の生存権のための活動がすべて北の指令によるものだと罵倒されていると主張した。

現在、国家保安法により拘束されている4人の進歩活動家は、憲法が保障する黙秘権と弁護士依頼の権利を行使すると重ねて明らかにしてきた。しかし、国情院は被疑事実、虚偽事実の流布に熱をあげながら、自白強要のための強制引致（※拘束令状により容疑者を強制的に連行すること）を絶え間なく試みていると暴露した。

政権と公安機関がこのように国家保安法の刃（やいば）を振り回す理由は簡単であ

り、梨泰院惨事と政府の無能、強制徴用問題の屈辱的解決、民生破たんと経済危機、引き続く外交惨事、朝鮮半島における戦争の危機に対しわきおこる国民の声を防がなければならないからだとした。

独裁政権の反対者を公安弾圧した李承晩（イ・スンマン）政権と軍部独裁政権、そして朴槿恵（パク・クネ）政権の最後は国民の抗争であったとし、尹政権はさらに大きな抗争に直面する前に、この間の失政について国民に誠実に謝罪することからはじめるべきだと糾弾の声をあげた。

最後に、参加者は「弾圧ならば抗争だ」「政権の危機と失政を覆い隠し、局面転換用の公安弾圧をほしいままにする尹政権を必ず審判しよう」「反民主・反統一悪法の国家保安法を廃止し国情院を解体しよう」など力強く決議をあげた。

各界代表者のアピール（※抜粋）

△ユン・フィスク進歩党常任代表「民主主義の発展を妨害する最後の関門である国情院を解体し国家保安法を廃止し、すべての思想と良心が自由に保障される社会のために最後まで闘う」

△パク・ソグン国家保安法廃止国民行動共同代表「いまの暴圧蛮行は、違憲審判を待つ反人権・反民主悪法の国家保安法と国情院の捜査権を維持するための公安弾圧であり厳しく糾弾する」

△ユン・テックン民主労総首席副委員長「民主労総に対する極右保守メディアの悪らつな世論攻撃を暴露糾弾する。7日の定期代議員大会で尹政権の失政と暴政に先頭で闘うことを決意した。積極的な連帯闘争を展開する」

原文 <http://www.tongilnews.com/news/articleView.html?idxno=207253>

활동보고 活動報告

●「尾澤裁判の勝利をめざす2・10報告集会」都内で開催…裁判勝利を決意



裁判にむけての決意を語る尾澤孝司氏

韓国サンケン労組を支援する会と尾澤孝司裁判を支援する会・埼玉は2月10日、「尾澤裁判の勝利をめざす2・10報告集会」を都内で開催した。

韓国サンケン労組を支援する会の渡邊洋共同代表が主催者を代表しあいさつ。「韓国サンケン労組の闘いは去年の夏、大きな成果をあげ、日本の労働者・市民も貢献した。しかしまだ宿題が残っている。尾澤氏の裁判に結集し、裁判勝利に向け前進しよう」と語った。

裁判に関する資料映像上映と経過報告後、韓国民主労総のキム・ウニョン副委員

長からの映像メッセージを上映。キム副委員長は現在の韓国の状況について「尹錫悦(ユン・ソンニョル)政権は民主労総を攻撃し、戦争危機を高めている。私たち民主労総は弾圧に屈せず闘い続ける」と強調。尾澤氏の裁判については「韓国サンケン労組の勝利は、日本の方々の連帯のおかげであり、私たちは尾澤氏の裁判を、日本の方々と共に闘っていく」と語った。

歌の発表後、弁護団から報告。裁判の問題点として△暴行の事実がないことが明らか△サンケン争議に対する支援を公安事件として裁判にかけている、と指摘した。

JAL非解雇者労働組合、尾澤孝司さんを支える会からの連帯あいさつ後、尾澤氏から決意表明。「労働争議にまともに対応しようとはせず、威力業務妨害ですり替えようとしているサンケン電気の不誠実な対応が一番許せない。弾圧に屈せずサンケンの不当解雇を堂々と主張し、無罪判決を勝ち取っていきたい」と語った。

行動提起では公判・事前集会への参加が訴えられ、韓国サンケン労組を支援する会の鳥井一平共同代表が閉会あいさつした。

■韓統連ホームページ、日々更新しています

韓統連ホームページでは、朝鮮半島情勢や私たちの活動予定・報告などを日々アップしています。また、講演や集会の写真、動画などは韓統連インスタグラム、韓統連YouTubeチャンネルで配信しています。あわせてぜひご覧ください。

韓統連ホームページ

<https://chuo.korea-htr.org/>

韓統連YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCg8NZg52O1VTAMIGrXfqIQ>

韓統連Instagram

https://www.instagram.com/korea_htr/?hl=ja



韓統連YouTubeチャンネル

행사예정 行事予定

2月

第2回尹錫悦政権糾弾集会(東京)

日時: 2月18日(土) 午後5時30分 場所: 京成上野駅前 主催: 同実行委員会 連絡先: 090-4298-6113

第58回韓青全国冬期講習会【スノーフェスティバル2023】

日時: 2月23日(木・休) ~ 2月25日(土) 場所: 長野県・志賀ハイランドホテル 内容: ウィンタースポーツ、学習企画、グループディスカッション、民族文化マダン 料金: 一般28000円、学生25000円、初参加・高校生20000円 連絡先: 03-4400-5331 ※案内チラシは最終ページ

第58回韓青全国冬期講習会 紹介

今回は参加者の一人、東京本部の尹大成(ユン・テソン)さんにインタビューしました。



Q.今までの冬期キャンプで印象に残っていることは?

2017年3月に長野で開催したキャンプでは、ウィンタースポーツの他にもテコンドーの体験企画などを楽しむことができました。また、大阪本部が文化発表で仮面劇を披露していたのが印象に残っています。

Q.韓青のキャンプの魅力は?

三日間、同世代の青年が集まって民族的ルーツのことや日本社会では話せないような話題を語り合えること。何でも話し合える兄弟のような人間関係を作ることが魅力だと思います。

Q.参加を考えている同胞青年へ一言お願いします。

韓青でやりがいのあることをやってみませんか? 同じ境遇の中でも色々な生き方があることを韓青で知ってもらいたいです。ぜひご参加ください!

△申し込みは韓青ホームページの特設ページから <http://hanchung.org/archives/4229>

プラカード・アピールにご協力ください



韓米合同軍事演習中止、尹錫悦政権糾弾、公安弾圧中止を要求するメッセージ写真を募集しています。プラカードに所属・姓名を記入の上で写真を撮影し、下記アドレスまでご送信ください。写真は韓国の運動団体に送ります。写真送付先 chuo@korea-htr.org

プラカードのデータはホームページからダウンロードしてください。

韓統連ホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

編集後記

まだまだ寒い日が続きますね。韓国では燃料費の上昇が激しく、あまりの高騰ぶりに「暖房費爆弾」という単語まで出てきています。このような生活上の様々な問題も、現政権に対する不支持の原因となっているのではないのでしょうか(李)

在日コリアン同士で行く

主催

在日韓国青年同盟



在日韓国青年同盟は16~35歳の在日韓国人青年・学生の団体です。全国の各本部で地域の在日同胞が集まって活動しています。(問合せ: 03-4400-5331)

第58回韓青全国冬期講習会

【スノーフェスティバル2023】

スキー&スノーボード

2/23(木)

2/25(土)

長野県
志賀ハイランドホテル



志賀高原の天然温泉



お問い合わせはコチラ!



←左記のQRコードから参加申し込み頂けます

¥20,000~28,000

宿泊費・食費・交通費、全部コミコミでこの値段!

※初参加および高校生20,000円、学生25,000円、一般28,000円

在日コリアン同士だからこそそのイベント盛り沢山!

ポイント1 同胞だけの民族空間

全国に在日同胞の友達ができる

日本全国から同世代の同胞が集まり、ゲームやディスカッションを一緒に楽しめます。

ポイント2 自分のルーツを学べる

在日韓国人としてどう生きる?

在日韓国人として民族的に生きるとは、知りたいことが分かる学習企画をご用意しています。

ポイント3 民族文化を感じられる

民族文化を感じる韓青文化マダン

民族楽器やソレ(歌)など民族文化に触れる「韓青文化マダン」で体の奥から民族を感じれます。

【第58回韓青全国冬期講習会「スノーフェスティバル2023」】

■日程: 2023年2月23日(木)~2月25日(土)

■場所: 長野高原 志賀ハイランドホテル (〒381-0401 長野県下高井郡山之内町志賀高原丸池)

■参加費: 初参加/高校生: 20000円、学生25000円、一般28000円(交通費、宿泊費、食費など含む)

はんちゃん

